

名古屋市との懇談 2015 年度 ご 案 内

学童保育 関係各位

名古屋市会学童保育議連

会長：おくむら 文洋

名古屋市学童保育連絡協議会

会長：奥野 和幸

今年度も、名古屋市学童保育議連と名古屋市学童保育連絡協議会共催で、名古屋市との懇談を行います。名古屋市副市長もしくは局長も参加予定です。

新制度になって予算が伴っていない実態や、具体的に困っている実態を伝え、学童保育施策の拡充につなげましょう！

働いている私たちにとって早い時刻からの始まりですが、短い時間ですので、できるだけ早い時間からご参加ください。

【共通要望項目】

1. 学童保育所を安定的かつ継続的に運営するために、事業費の国庫補助における基本額を増額すること、及び登録児童数を補助の算定根拠とするよう国に働きかけてください。
2. 賃貸物件で学童保育を行う場合の補助は、子ども一人あたりのスペース 1.65 m²以上と規定されたことや、賃貸物件相場を勘案し、月額の上限を引き上げてください。
3. 障がい児を受け入れる学童保育所で障がい児に対応する職員の専門性を高める支援を充実してください。
4. 放課後児童支援員等処遇改善事業について、非常勤職員等の賃金改善（上限額 153 万 9 千円）だけでなく常勤職員の賃金改善（上限額 283 万 1 千円）に係る補助も実施してください。
5. 土地を貸借するときは、家賃補助と同じように補助金が出るようにしてください。

【名古屋市連協としての追加要望項目】

学童保育指導員を常時 2 人配置できる人件費を、国が保障するまでは、平日の開所時間の起算点を 12 時として「長時間開所加算額」を付ける等して名古屋市が財政保障してください。また、「学童保育指導員を常時 2 人配置できる人件費を予算化」するよう国に上申してください。

記

日時：2015 年 10 月 14 日（水） 18:00 ～ 20:00

場所：名古屋市総合社会福祉会館 7 階大会議室

（地下鉄黒川駅 1 番出口地上に出てから 5 分）

※ 18:00 ～ 18:20 議連と共に名古屋市との懇談

18:20 ～ 18:30 各区毎で議員さんと交流（できる地域）

18:30 ～ 20:00 担当課との懇談